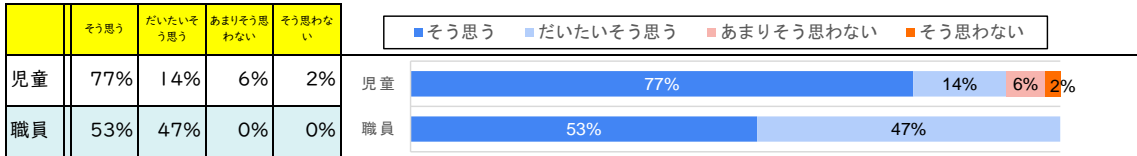
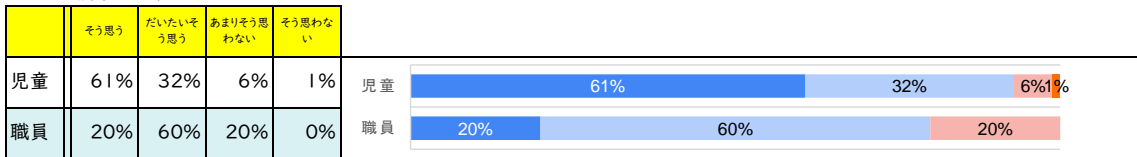


1 学校は楽しい。



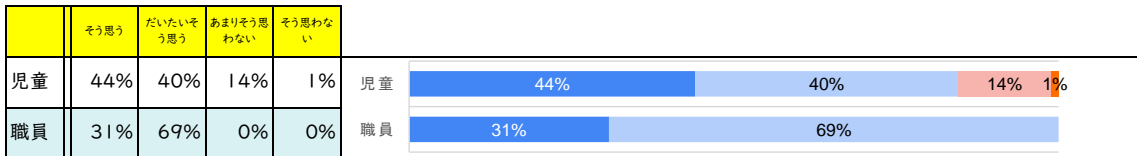
2 授業の内容はよくわかる。



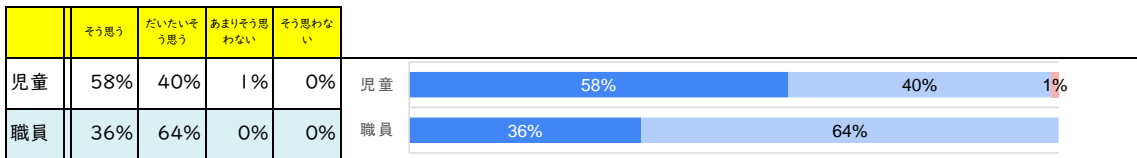
・設問1に「そう思う、だいたいそう思う」と答えた児童は91%でした。昨年度、一昨年度と比較しても、ほぼ同程度で9割以上の子どもが肯定的にとらえていました。
 ・設問2については、児童と教職員の回答で開きが見られました。児童はよくわかると答えていますが、教職員から見ると、気になる子がいることの表れと思われます。実際に、課題と感じている子どもも数名いるので、授業中など丁寧にみていきたいと思えます。

<かしこいふちっ子>

3 授業やテストなどで、自分の得意なところや苦手なところを知り、工夫して学習ができた。(児童)
 授業の様子やNRTテストなどから児童の力を知り、授業に生かしている。(職員)

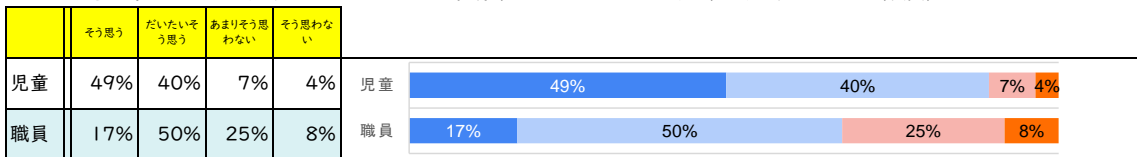


4 授業では、自分から考えたり、友だちと話しあったりするなど、自分らしく学ぶことができた。



5 将来の夢に近づくためにがんばった。(児童)

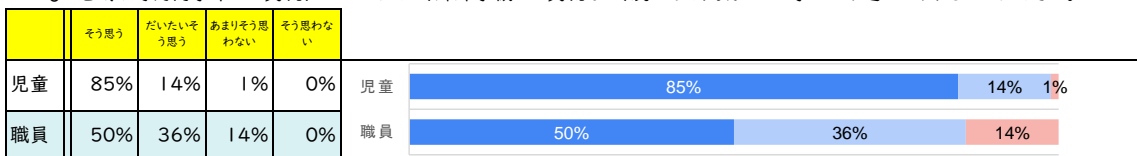
児童が夢に向かって活動できるように、キャリア教育(キャリアパスポートの活用)に取り組んでいる。(職員)



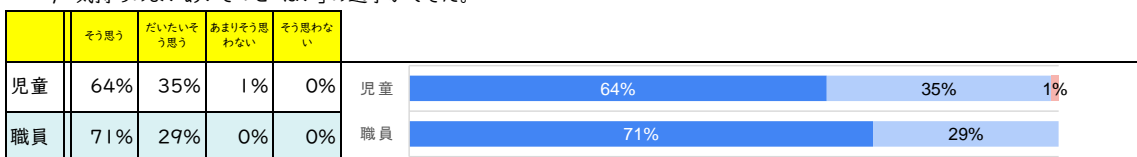
・設問3では、教職員は各種テストなどを授業に生かしていると回答しています。一方、児童では、工夫して学習することについて課題と感じている子が15%いました。
 ・設問5のキャリア教育についても、児童と教職員の意識の開きがありました。昨年度まで、感染症対策のために思うように活動できなかったことが尾を引いているように思います。しかし、この分野も、地域との交流など、様々な活動に取り組めるようになってきています。子どもたちの夢に近づけるように、教職員も、さらに積極的に取り組んでいきたいと思えます。

<やさしいふちっ子>

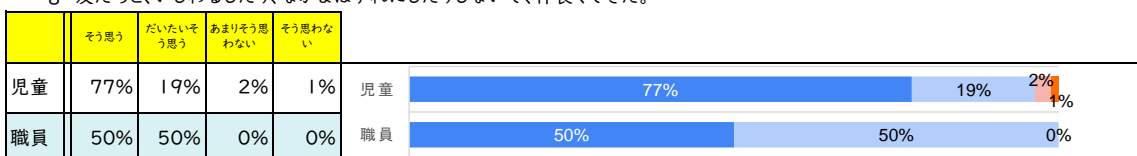
6 地域や町内同学年との交流、フレンズタイム、姉妹学級との交流など、友だちを大切に学んだり遊んだりすることができた。



7 気持ちのよいあいさつと「はい」の返事ができた。



8 友だちと、いじわるしたり、なかまはずれにしたりしないで、仲良くできた。



・多くの児童が友だちと仲よく遊ぶこと、気持ちのよい挨拶をすることができていると感じているようで、教職員の回答からもそれが裏付けられていると考えます。
 ・一方で、設問6の教職員の回答からは、気になる児童がいることがうかがえます。みんなが大切にされ、仲良く過ごせるように、これからも細かく目を配り、声かけをしていきたいと思えます。

<たくましいふちっ子>

9 一足デーに歩いて登下校したり、マラソンタイムに参加したりするなど、強くたくましい心と体作りをすることができた。

	そう思う	だいたいそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	
児童	63%	31%	6%	0%	児童
職員	21%	50%	29%	0%	職員

10 ひなん訓練や不審者対応訓練など、自分や友だちの命を守るための学習に真面目に取り組めた。

	そう思う	だいたいそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	
児童	80%	20%	0%	0%	児童
職員	71%	29%	0%	0%	職員

11 手あらいや歯みがきをきちんと行うなど、健康に気をつけて過ごすことができた。

	そう思う	だいたいそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	
児童	71%	27%	2%	0%	児童
職員	64%	36%	0%	0%	職員

・設問10・11に見られるように、児童は安全を守る学習や手洗い・歯みがきによく取り組んでいます。
 ・設問9については、児童と教職員で意識の差が見られました。児童の多くは学校での体作りによく取り組んでいます。一方で、一足デーに校門前で車から降りる児童も見られます。一歩でも多く歩くように、一足デーには学校から離れた場所で車から降りるなど、保護者の皆様にも、ぜひご協力いただけるとありがたいです。

<体罰調査>

12 今年の4月から今までに、先生にたたかれたり傷つくような言葉を言われたりしたことがある。

	ない	ある	
児童	96%	4%	児童
職員	100%	0%	職員

・多くの児童は、体罰がなかったと回答しています。
 ・数名の「ある」と訴えた児童には丁寧に聞き取りをするなどの調査をしてあります。対応の仕方について、さらに配慮します。

<なかよしアンケート>

13 1学期に、同じ友だちやおおぜいの友だちから、何回も、いやなことをされたり言われたりして、悲しかったことがある。

	ない	ある	
児童	90%	10%	児童

14 1学期に、あなたの友だちが、同じ人や何人かの人から、いやなことをされたり言われたりしているのを、見たことがある。

	ない	ある	
児童	87%	13%	児童

15 あなたは1学期に、友だちにたいして、何回も、その人がいやがることをしたり、言ったりしたことがある。

	ない	ある	
児童	92%	8%	児童

16 あなたは1学期に、インターネットやけいたい電話、スマホで、いやなことを書かれて、かなしかったことがある。(高学年のみ)

	ない	ある	
児童	92%	8%	児童

・多くの児童は、いやなことをされたり言われたりしたことはないと回答していました。
 ・友だちからの言動にいやな思いを思っている児童が一定数いました。これらの児童には、詳しい聞き取りを行い、一つずつ解決するようになってきています。

○先日、全教職員でアンケート結果について情報共有しました。人間関係のトラブルを、子どもが人間関係のより良い在り方を学ぶチャンスととらえ、保護者の皆様方の力もお借りしながら、全職員ですべての子どもたちが安心して、のびのびと学校生活を送れるようにサポートしていきたいと思えます。